

2023年6月5日  
Green Earth Institute 株式会社

## NEDO バイオフィャウンドリ事業にて新研究所落成式を開催 ～ バイオものづくりのプラットフォームが本格始動 ～

Green Earth Institute 株式会社（以下「GEI」）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」）から委託を受けている「カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来製品生産技術の開発/生産プロセスのバイオフィャウンドリ基盤技術開発」（以下「バイオフィャウンドリ事業」）にて、2021年度より建設を進めていた新研究所が2023年4月1日より立ち上がりました。

バイオフィャウンドリ事業は、政府の掲げるバイオ戦略<sup>\*1</sup>に基づいて、バイオ生産プロセスの開発インフラを整備し、産学でのバイオ生産実証を推進しつつ、バイオものづくりのための人材育成を進める拠点を整備する事業です。2021年からの6年間で、54億円<sup>\*2</sup>をかけて、グローバルバイオコミュニティ<sup>\*3</sup>の中核として、バイオリファイナリー分野のプラットフォームを構築することになります。

2022年度までにおいて、GEIでは、3,000L発酵槽を始めとするパイロットスケールの培養、分析設備を備えた、バイオフィャウンドリ研究所（千葉県茂原市三井化学株式会社茂原分工場内）の建設を完工したところであり、同研究所の稼働を記念して2023年6月2日に落成式を開催しました。



バイオフィャウンドリ研究所外観



3,000L 発酵槽



落成式 テープカットの様子

(左より三井化学株式会社 柴田常務執行役員、NEDO 西村理事、経済産業省 茂木審議官、千葉大学 関名誉教授、GEI 伊原代表取締役 CEO)

2023年度においては同研究所にて、精製設備の導入を行い、また、発酵生産プロセスの確立を効率的（短期間、低コスト、高い精度）に実現する技術開発や、バイオ化学品の実用化に向けた生産実証、ならびにパイロットスケールの設備を活用した人材育成講座等を実施していきます。

GEIは、「グリーンテクノロジーを育み、地球と共に歩む」を経営理念（ミッション）として、地球の様々な問題の解決に取り組んでおり、本事業を通じて、バイオリファイナリー分野の新しい基盤技術の開発を進め、脱炭素社会の実現に貢献して参ります。

本件によるGEIの業績に与える影響は軽微です。

- ※1 「バイオ戦略2020（基盤的施策）」2020年6月26日 統合イノベーション戦略推進会議決定
- ※2 事業規模は予算変更等により変動することがあります
- ※3 グローバルバイオコミュニティ：世界最先端の研究開発機関とバイオ生産システム等の開発機能を有する機関や企業等との連携により、シーズを円滑に事業化できるコミュニティ

(ご参考)

2021年8月23日付 GEI ニュースリリース [「https://gei.co.jp/ja/img/newsrelease/news\\_20210827.pdf」](https://gei.co.jp/ja/img/newsrelease/news_20210827.pdf)

2022年5月24日付 NEDO ニュースリリース [「https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5\\_101544.html」](https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101544.html)

2023年6月2日付 NEDO ニュースリリース [「https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5\\_101654.html」](https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101654.html)